



優勝旗やトロフィーを持つ出場選手たち

田方支部管内で初めて
消防操法大会 長岡方面隊第七分団優勝

出場選手(写真左から)

- 1番員 青木優 班長
- 指揮者 小野俊一 部長
- 2番員 相磯雅一 班長
- 3番員 清水英晴 班長
- 補助員 橋本光 団員
- 4番員 小澤錬太郎 班長

八月四日に草薙総合運動場で、第三十一回静岡県消防操法大会が行われました。伊豆長岡方面隊第七分団(鈴木克己分団長)が田方支部の代表としてポンプ車操法の部に出場し、見事優勝しました。

この県大会は昭和三十二年から行われていますが、田方支部管内から出場した団の優勝は、初めての事です。



大仁橋越しに見る花火(きやんね大仁夏まつり)

両岸から多くの人が花火に見入りました(伊豆の国狩野川まつり)

また来年も来ます

狩野川 三花火大会

八月一日、三日、四日に、伊豆の国花火大会が行われ、夜空に大輪が咲きました。

第一弾は、大仁地区の『きやんね大仁夏まつり』。歩行者天国となった大仁駅前商店街には出店が並び、アユのつかみ捕りやダンスステージなどが行われました。

第二弾の葦山地区の『伊豆の国狩野川まつり』は、慰霊祭をはじめ、南條子ども会の

シャギリや盆踊りが行われました。

第三弾は、長岡地区の『伊豆長岡温泉戦国花火大会』で、北条早雲甲冑行列などに続いて、三大会を締めくくる花火が打ち上げられました。

心配された台風も市内に接近することなく、三日間とも多くの観光客や地元の人で賑わいました。



指揮者の号令で、放水を開始する選手たち

*指揮者小野さんのインタビュを二十ページに掲載

プロにまじって出演した2人



PHOTOぎやらり~



数カ月にもおよぶ練習の成果を十分発揮しました

伝統文化を見て感じて演じる

狩野川新能

八月十八日、雨が心配されるため会場をアクシスからぎに変更して、狩野川新能を行いました。

地元の民話を題材にした子ども創作能『江間の小四郎』などを市内小・中学生が熱演しました。

第二部ではプロの能楽師による狂言『雷』と能『一角仙人』が上演され、外国人を含む多くの観客は、古典芸能が織り成す幽玄な世界に引き込まれていました。

また『一角仙人』には後藤さんと伊藤さん(大仁北小六年)が子方として出演。見事大役を果たしました。

安全運転の見本に

セーフティドライバーコンテスト

大仁地区安全運転管理協会は、田方自動車学校の協力で、七月三十一日に、第十一回セーフティドライバーコンテスト地区大会を行いました。

大仁署管内の各ブロックから選手二十四人が参加しました。学科と実技で競った結果、個人の部では、市役所安全対策課の田中秀次さんが優勝しました。

田中さんは、市の交通安全担当として職責を果たせて、ほっとしています。県大会優勝目指して頑張ります」と話し、九月に行われる県大会に向け、日ごろの安全運転に磨きをかけています。



表彰状を贈られる田中さん



夕闇の中、川面に映る炎が幻想的な光景を作り出します